

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年5月15日

**【四半期会計期間】** 第83期第2四半期(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

**【会社名】** 株式会社 ニックス

**【英訳名】** NIX, INC.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 青木伸一

**【本店の所在の場所】** 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番3号

**【電話番号】** 045-221-2001 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役兼グローバル管理本部長 先本孝志

**【最寄りの連絡場所】** 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番3号

**【電話番号】** 045-221-2001 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役兼グローバル管理本部長 先本孝志

**【縦覧に供する場所】** 株式会社大阪証券取引所  
  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第82期	第83期	第82期
		第2四半期 連結累計期間	第2四半期 連結累計期間	第2四半期 連結累計期間
会計期間		自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日	自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日	自 平成23年10月1日 至 平成24年9月30日
売上高	(千円)	1,908,432	1,689,321	3,714,959
経常利益	(千円)	73,143	45,158	43,909
四半期(当期)純利益	(千円)	128,043	40,202	93,093
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	148,076	99,633	103,338
純資産額	(千円)	2,218,658	2,239,078	2,173,920
総資産額	(千円)	4,492,907	4,408,160	4,322,551
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	55.71	17.49	40.50
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	49.4	50.8	50.3
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	104,178	43,668	271,855
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	41,937	9,389	262,283
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	26,536	15,541	111,070
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	920,945	800,505	770,210

回次		第82期	第83期
		第2四半期 連結会計期間	第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日	自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	25.67	27.88

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第83期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
4. 第82期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
5. 第82期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

なお、平成24年8月20日に設立登記を完了いたしました連結子会社の「NIX TRADING (THAILAND) LTD.」は平成24年10月1日に操業を開始しております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

#### （1）経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、震災復興需要による景気回復傾向や、政権交代に伴う経済政策による円安・株高の進行もあり、景気回復に対する期待がみられました。しかしながら、欧州における債務問題や新興国の成長鈍化等、世界経済は依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの主要販売先である事務機器業界及び生産設備業界では投資回復が低迷する傾向となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,689,321千円（前年同四半期比219,110千円減）となりました。

利益面につきましては、経常利益は45,158千円（前年同四半期比27,984千円減）、四半期純利益は40,202千円（前年同四半期比87,840千円減）となりました。

#### （2）財政状態の分析

##### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ85,608千円増加の4,408,160千円となりました。流動資産は受取手形及び売掛金が38,409千円増加したこと等により1,901,831千円となりました。固定資産は建物及び構築物が23,198千円減少したこと等により2,506,328千円となりました。

##### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ20,450千円増加の2,169,081千円となりました。流動負債は1年内償還予定の社債が48,000千円増加したこと等により1,037,223千円となりました。固定負債は長期借入金74,708千円減少したものの、社債が87,500千円増加したこと等により1,131,858千円となりました。

##### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ65,157千円増加の2,239,078千円となりました。株主資本合計は利益剰余金が5,727千円増加したことにより2,202,674千円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により使用した43,668千円、投資活動により得られた9,389千円、財務活動により得られた15,541千円等により、当第2四半期連結会計期間末で800,505千円(前年同四半期比120,440千円減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は43,668千円(前年同四半期は104,178千円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益45,158千円、仕入債務の減少額76,755千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は9,389千円(前年同四半期は41,937千円の支出)となりました。これは主に保険積立金の解約による収入29,746千円及び有形固定資産の取得による支出24,480千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は15,541千円(前年同四半期は26,536千円の支出)となりました。これは主に社債の発行による収入197,881千円があったものの、長期借入金の返済による支出74,508千円、社債の償還による支出64,500千円によるものです。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発費の総額は85,726千円であります。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	6,400,000
計	6,400,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年3月31日)	提出日現在発行数(株) (平成25年5月15日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	2,298,500	2,298,500	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります
計	2,298,500	2,298,500		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年1月1日～ 平成25年 3月31日		2,298		460,421		380,421

(6) 【大株主の状況】

平成25年3月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
NIX従業員持株会	神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワー B8F	310,700	13.51
株式会社SKコーポレーション	神奈川県藤沢市長後719	210,000	9.13
中島幹夫	東京都豊島区	150,280	6.53
青木一英	東京都品川区	124,500	5.41
青木洋明	神奈川県藤沢市	105,000	4.56
青木達也	東京都多摩市	90,000	3.91
中島とし子	東京都豊島区	73,800	3.21
青木伸一	神奈川県藤沢市	68,920	2.99
中島忠政	東京都豊島区	65,800	2.86
中島和紀	東京都北区	65,800	2.86
計		1,264,800	55.02

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 100		権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 2,298,100	22,981	同上
単元未満株式	普通株式 300		同上
発行済株式総数	2,298,500		
総株主の議決権		22,981	

(注)「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が100株(議決権1個)含まれております。

【自己株式等】

平成25年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ニックス	神奈川県横浜市西区 みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB8F	100		100	0
計		100		100	0

(注) 株主名簿上は、当社名義株式が126株あり、当該株式は「完全議決権株式(自己株式等)」欄の普通株式に100株、「単元未満株式」欄に26株含めております。



## 2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年10月1日から平成25年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、日之出監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	780,358	810,653
受取手形及び売掛金	1 656,113	1 694,522
商品及び製品	160,392	190,744
仕掛品	32,659	37,677
原材料及び貯蔵品	49,013	56,186
前払費用	17,381	19,825
繰延税金資産	65,848	65,105
その他	27,984	27,116
流動資産合計	1,789,752	1,901,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,787,388	1,788,559
減価償却累計額	926,509	950,879
建物及び構築物（純額）	860,879	837,680
土地	1,286,541	1,286,541
その他	2,248,295	2,276,591
減価償却累計額	2,080,790	2,126,693
その他（純額）	167,505	149,897
建設仮勘定	3,272	294
有形固定資産合計	2,318,198	2,274,412
無形固定資産	14,092	8,951
投資その他の資産		
投資有価証券	72,198	100,749
その他	136,657	131,390
貸倒引当金	8,347	9,174
投資その他の資産合計	200,508	222,964
固定資産合計	2,532,799	2,506,328
資産合計	4,322,551	4,408,160

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1 515,288	1 493,513
短期借入金	249,016	249,216
1年内償還予定の社債	114,000	162,000
未払金	31,471	37,523
未払法人税等	11,649	11,101
その他	103,226	83,868
流動負債合計	1,024,651	1,037,223
固定負債		
社債	117,500	205,000
長期借入金	248,456	173,748
繰延税金負債	468,503	462,678
退職給付引当金	170,765	174,166
役員退職慰労引当金	99,055	101,805
その他	19,699	14,459
固定負債合計	1,123,978	1,131,858
負債合計	2,148,630	2,169,081
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	460,421	460,421
資本剰余金	380,421	380,421
利益剰余金	1,356,160	1,361,887
自己株式	56	56
株主資本合計	2,196,947	2,202,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,971	3,928
繰延ヘッジ損益	-	185
為替換算調整勘定	21,055	32,288
その他の包括利益累計額合計	23,026	36,403
純資産合計	2,173,920	2,239,078
負債純資産合計	4,322,551	4,408,160

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	1,908,432	1,689,321
売上原価	1,079,024	933,098
売上総利益	829,408	756,223
販売費及び一般管理費	1 772,001	1 751,188
営業利益	57,406	5,034
営業外収益		
受取利息	3,025	1,902
受取配当金	190	190
不動産賃貸料	4,254	4,729
為替差益	10,275	8,748
投資有価証券評価損戻入益	9,570	22,650
保険解約返戻金	-	12,333
その他	3,521	1,286
営業外収益合計	30,836	51,839
営業外費用		
支払利息	5,147	4,861
債権売却損	3,392	3,216
不動産賃貸費用	665	1,467
社債発行費	2,019	2,119
その他	3,874	51
営業外費用合計	15,099	11,716
経常利益	73,143	45,158
特別損失		
固定資産除却損	388	-
特別損失合計	388	-
税金等調整前四半期純利益	72,755	45,158
法人税、住民税及び事業税	10,494	10,177
法人税等調整額	65,782	5,221
法人税等合計	55,287	4,955
少数株主損益調整前四半期純利益	128,043	40,202
少数株主利益	-	-
四半期純利益	128,043	40,202

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	128,043	40,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,534	5,900
繰延ヘッジ損益	766	185
為替換算調整勘定	16,222	46,761
持分法適用会社に対する持分相当額	3,042	6,583
その他の包括利益合計	20,032	59,430
四半期包括利益	148,076	99,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148,076	99,633
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	72,755	45,158
減価償却費	78,936	72,894
固定資産除売却損益（は益）	338	-
支払利息	5,147	4,861
退職給付引当金の増減額（は減少）	4,616	3,401
役員退職慰労引当金の増減額（は減少）	2,750	2,750
売上債権の増減額（は増加）	80,414	8,180
たな卸資産の増減額（は増加）	38,414	28,707
仕入債務の増減額（は減少）	57,779	76,755
投資有価証券評価損益（は益）	9,570	22,650
保険解約返戻金	-	12,333
その他	2,298	24,751
小計	127,662	27,950
利息及び配当金の受取額	3,215	2,414
利息の支払額	5,935	4,963
法人税等の支払額	20,764	13,168
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,178	43,668
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	37,895	24,480
保険積立金の解約による収入	-	29,746
その他	4,041	4,123
投資活動によるキャッシュ・フロー	41,937	9,389
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	115,808	74,508
社債の発行による収入	197,981	197,881
社債の償還による支出	89,000	64,500
配当金の支払額	11,390	33,948
リース債務の返済による支出	8,319	9,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,536	15,541
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,404	49,031
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	49,109	30,294
現金及び現金同等物の期首残高	871,836	770,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	920,945	800,505

【会計方針の変更等】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。 なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については満期日に決済が行われたものとして処理しております。なお、当第2四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高から除かれております。

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
受取手形	18,761千円	14,564千円
支払手形	46,802千円	47,917千円

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
給与	257,901千円	259,260千円
退職給付費用	12,160千円	11,489千円
役員退職慰労引当金繰入額	2,750千円	2,750千円
研究開発費	89,814千円	85,726千円



(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
現金及び預金	931,090千円	810,653千円
預入期間が3か月を超える定期預金	10,144千円	10,148千円
現金及び現金同等物	920,945千円	800,505千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年12月23日 定時株主総会	普通株式	11,491	5	平成23年9月30日	平成23年12月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年12月22日 定時株主総会	普通株式	34,475	15	平成24年9月30日	平成24年12月25日	利益剰余金

(注)平成24年9月期期末配当(15円)の内訳につきましては、普通配当12円、創立60周年記念配当3円となっております。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年3月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)

当社グループにおいては工業用プラスチック部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	55円71銭	17円49銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	128,043	40,202
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	128,043	40,202
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,298	2,298
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額		
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)		
(うち支払利息(税額相当額控除後))		
普通株式増加数(千株)		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 1 当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、希薄化効果を有している潜在株式は存在しないため、記載しておりません。

2 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載はしておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 5月15日

株式会社ニックス  
取締役会 御中

日之出監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 小田 哲生 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 吉村 潤一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ニックスの平成24年10月1日から平成25年9月30日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年1月1日から平成25年3月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年10月1日から平成25年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ニックス及び連結子会社の平成25年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。